

## 国立市シルバー人材センターニュース

第188号

## いふじ銀



発行：公益社団法人国立市シルバー人材センター・編集：広報委員会

住所：国立市富士見台2-38 · TEL：042-577-0919 · FAX 042-575-7288

E-mail：kunitachi@sjc.ne.jp · URL：<http://webc.sjc.ne.jp/kunitachi/index>

## 7月は安全就業強化月間

## 今年は酷暑予報！熱中症に注意！

今年の夏（7月～9月）の気温は、例年以上に高くなると予想されています。例年、梅雨明け近くになると急に温度が上がり始めます。身体が暑さに慣れない中、湿度も上がると、熱中症が多発します。日頃から体調管理を心がけ、就業環境にも気を配り、熱中症を予防しましょう。

高齢者は特に注意が必要です

1. 体内の水分が不足しがちです！
2. 暑さに対する感覚機能が低下します！
3. 暑さに対する体の調整機能が低下します！

事故発生時の夜間・休日緊急コールセンター

 04-2929-8282

平日：17時15分～翌8時30分  
土日祝：終日

## 令和6年定期社員総会報告

令和5年度の事業報告や計算書(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び財産目録などを審議する令和6年定期社員総会が、6月21日(金)に市民芸術ホールで開催されました。

出席者は116名、委任状及び議決権行使書を出した会員は、287名でした。

議事に入る前に表彰規程に基づく会員の表彰が行われました。また4名の来賓者にお越しいただき、永見理夫市長、高柳貴美代市議会議長、喜連元昭社会福祉協議会会長よりご祝辞を賜りました。続いて開会宣言、資格審査報告、議長選任を行い、法令及び定款に基づいて適正に本総会が開催されることになったとの報告の後、林議長により議事に入りました。

提案された議事及び報告事項はすべて承認いただき、皆様のご協力のもと閉会いたしました。

### 【議案及び報告事項】

○第1号議案 令和5年4月1日から令和6年3月31日までの計算書類等承認の件  
○第2号議案 定款の一部改正(案)について

—承認—

## 令和5年度事業報告

### I 請負

令和5年度の契約金額は、2億7千929万8千186円で、前年度の令和4年に比べ1千496万621円、5.7%の増となつた。

### II シルバー派遣事業

令和5年度の契約金額は、445万5千787円で、内訳は、公共事業が158万249円、民間事業が287万5千538円である。契約金額比率

契約金額の内訳は、公共事業は1億2千13万3千416円で、前年度より4千770円で、前年度より1千18万933円、6.8%の増となつた。

同様の公民比43.0対57.0となつた。

## 令和6年4月～6月 理事会協議報告

### III 会員の事故状況

事故件数は、8件で、内訳は、傷害事故が6件、賠償事故が2件であった。なお、賠償責任外の事故が1件発生している。(詳細は3頁中段表参照)。

### IV 正味財産

令和5年度の当センターの収益と費用を見る正味財産増減計算書では、経常収益が3億3千98万8千165円に対し、経常費用が3億2千870万7千738円で、当期経常増減額は228万427円の増となつた。

## 令和6年度の取組について

会長 林 俊一郎

会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

令和6年度の取組は、事業計画にありますように、少子高齢化社会の進展の中において、高齢者の就業機会の提供や社会貢献に積極的に関わる役割がより一層期待されます。一方で、センターの会員数が横ばいで推移するなか、会員の平均年齢も上がつており、新会員の獲得と就業機会の開拓は欠かせません。

また、インボス制度の導入によりセンターの運営や会員の配分金への影響も懸念されております。

こうした状況ですが、今年度も会員皆様の就業の充実と会員入会促進等を進めます。

### 第1回理事会 4月23日

- ①入会希望者 男性5名 女性3名
- ②正副会長及び常務理事の職務執行状況の報告について
- すべて承認—

### 第2回理事会 5月21日

- ①入会希望者 男性4名 女性2名
- ②表彰規程に基づく表彰について
- ③令和5年度事業報告について
- ④令和5年度收支計算書類及び財産目録について
- ⑤令和6年度補正予算(1号案)について
- ⑥令和6年度定時社員総会の招集について
- ⑦令和6年度代表理事等の就業内容について
- ⑧会員規程の一部改正について
- ⑨会員入退会取扱要領の一部改正について
- すべて承認—

### 第3回理事会 6月18日

- ①入会希望者 男性0名 女性2名
- すべて承認—

### 第1回臨時理事会 6月21日

- ①入会希望者 男性0名 女性0名
- すべて承認—



## 令和5年度 職群別事業実績

期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

職 群	仕事の内容	受託件数	登録別会員数	就業延日人数	配分金額(円)	契約金額	
						(円)	(前年比%)
1. 技 術	経理事務など	50	33	83	281,780	299,079	(-57.6)
2. 技 能	大工、塗装、襖はり、植木など	1,590	46	5,963	33,221,476	45,019,588	(+6.8)
3. 事務整理	一般事務、筆耕、宛名書きなど	119	53	1,774	6,816,691	7,253,449	(+54.2)
4. 管 理	建物管理、施設管理、駐車場・駐輪場管理、物品管理など	202	155	16,535	95,371,608	105,050,170	(+4.8)
5. 折衝外交	集金など	3	7	15	31,044	34,788	(+5.8)
6. 一般作業	清掃作業、除草、屋内外作業など	2,227	102	15,306	60,187,447	66,636,441	(+4.5)
7. サービス	市報配布、学校開放、福祉家事援助サービス、育児支援サービスなど	1,025	97	22,137	45,216,644	55,004,671	(+4.4)
8. そ の 他	体育館赤台設置など	0	0	0	0	0	(0)
合 計		5,216	493	61,813	241,126,780	279,298,186	(+5.7)

## 令和5年度 会員の事故状況

発生	職種	事故内容	けが内容(傷害) 賠償金額(賠償)	事故 内 容
傷害	植木剪定	はされ、巻込まれ	左手指骨折	植木班作業場において作業準備としてトラックの荷台に載せようとした脚立に手を掛けたところ、パックしてきたトラックと脚立の間に左手薬指を挟まれ、第一関節を裂傷、骨折した。
	植栽管理	熱中症	肋骨骨折	公園の植栽管理作業中、熱中症様の症状を発し、斜面から滑り落ちた。
	植木剪定	転倒	右足人差し指脱臼	発注者宅で脚立の2段目に乗り、植栽剪定作業をしていたところ、バランスを崩し、右足の人差し指が曲がった状態で地面に着地してしまった。
	駐輪場管理	転倒	右半身打撲	駐輪場 1階から地下の会員への連携を取ろうとして身を乗り出しながら階段を下ったところ、バランスを崩して右肘および右腿から足首付近まで打撲した。
	清掃	その他	背中打撲	就業先の障害者施設で居間の清掃作業中に、背後から利用者にグーで左肩、背中、左腰付近を何度も殴打された。
	家事援助	転倒	肋骨骨折	就業先の家事援助サービスのお仕事が終わり、発注者宅の玄関を出たところ、階段ですべり落ち、胸を強打した。
賠償	植木剪定	ガーデンライト 破損	49,800	マンション植栽剪定場所において、樹木剪定のため低木類植栽部に脚立を立てようとしたところ、植栽内に設置されたガラス製のガーデンライトに接触させ、損壊した。
	植木剪定	ケーブル切断	3,300	発注者宅の1階屋根から電柱に係っていた大量の蔓性植物を切っていた際、蔓の中に埋もれていたテレビのケーブルを切断した。
賠償 責任外	植木剪定	門扉損傷	未定	発注者宅に車両をバックで駐車場に入れようとした際に、門扉の中央付近に車両の左後方をぶつけてしまった。

## 人事往来

## 新規嘱託職員の採用

高野 登美（令和6年5月1日採用）



## [新担当]

5月1日より、職群担当が一部変更となつております。記載の無い職群に関しては、担当の変更はございません。どうぞ宜しくお願いいたしま

須藤 須  
歩道の点検及び  
煙指導啓発

生の点検及び  
跨線橋清掃・谷保  
の点検及び  
清掃・谷保

市報配布、派遣関係、アート  
業務、ポスター掲示

ビエンナーレ入賞作品等清掃

伊東 家事援助サービス、水やり、襖・障子・

網戸張替、大工

高野 安全管理  
屋内外清掃、除草、学校開放

高野

伊東 家事援助サービス、水やり、襖・障子・

宮田 業務、ポスター掲示

市報配布、派遣関係、アート  
業務、ポスター掲示

生の点検及び  
跨線橋清掃・谷保  
の点検及び  
清掃・谷保

須藤 須  
歩道の点検及び  
煙指導啓発

生の点検及び  
跨線橋清掃・谷保  
の点検及び  
清掃・谷保

須藤 須  
歩道の点検及び  
煙指導啓発

須藤 須  
歩道の点検及び  
煙指導啓発

# 窓

「窓」では、主に役員の紹介やセンターの委員会等の活動報告をはじめ、センター事業の目的や理念をご紹介しています。

## 事業活動推進委員会

### 出張入会説明会報告

### 応急手当講習会報告

## 安全管理委員会

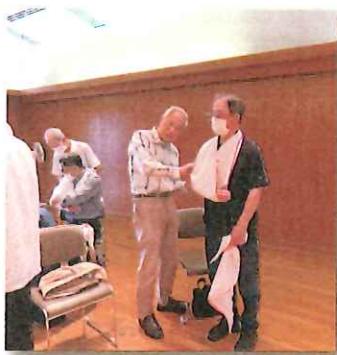
5月9日(木)18時30分から国立駅前市民プラザ会議室において、シルバー人材センター出張入会説明会を開催しました。馬橋事務局長の挨拶の後、事務局から全般についての説明、仕事内容に関するビデオ上映を行いました。参加されたお二人の方々は熱心に耳を傾けておられました。

お二人ともいくつか質問をされた後、入会の意思を示していただきました。

今回の説明会でお二人の新会員を獲得でき、準備をした側としてたいへん嬉しく思います。今後もたくさんの方が入会していくだけよう、出張の入会説明会を開催していきたいと思います。

会員の皆さんにおかれましては、お近くの未入会の方への声かけに是非御協力ください。

ただたくお願いします。



## 福祉サービス委員会

### ワークショップ 講習会報告



簡単なようでやつてみるとこれが中々難しい。訓練の必要性と救急車が到着するまでの貴重な時間的有效に活用して応急処置を行うことが、どれほど大切であるか認識したところです。

そのためには、私たち一人ひとりが応急処置ができることが必要です。

外傷処置に備えて、四枚の三角巾と二枚のタオルを準備しておきましょう。

ボーラー箱に貼るのですが、皆さん思ったより簡単だつたとのこと。カラフルな色で目立つので、これでリモコンをどこに置いたか探さなくて済むと好評でした。

今後もコーススターや刺しゅうブローチづくりのワークショップを予定しています。

男性の方の参加も待ちっています。

動ける身体づくりを目指して、5月17日に整体運動講習会を開催し24人が参加しました。身体を動かしてびっくりしたのが、立位体前屈(立って膝を伸ばし手を床につける動作)。手が床につかなかつた方が4人いたのですが、講師に指示された動きを2~3分間すると、4人とも手が床につきました。

また、基本は歩くことだけですが、足を持ち上げました。

そうですが、足を持ち上げるときは後ろから足裏が見えるようにし、足をつくときはかかとからだそうですね。参加者全員がすり足にならぬよう注意しながら、一生懸命身体を動かしがしました。

楽しいにお待ちください。

## 原稿・写真等を募集しています

## 広報委員会

育児支援や家事援助サークルに従事する会員の交流会を、5月24日に開催しました。名の方が参加しました。家事援助などは一人勤務が多く、同業の他の会員と話す機会もほとんどあります。そこで、日ごろの疑問や自分なりに工夫していること、ほんの少しの愚痴などを話し合いました。このほか研修の案内や就業マニュアルと就業用エプロンを配布しました。



## 福祉サービス交流会報告

# ～就業現場から～

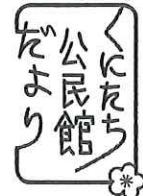
Vol.11



## 市報くにたち配布委託

今回、ご紹介するのは市報等の配布です。57人の会員が市内の全世帯・事業所等に42,440部の市報を配っています。お話を伺ったのは山本保生さん。御年90歳でシルバー会員の中で最高齢の方です

取材：加藤登志雄



### 仕事の内容は……

毎月2回、5日号と20日号の市報を配ります。5日号は市報の他に公民館だよりや市議会だより、くにたちの教育、社協だよりなど全部で4～5種類と一緒に配ります。また、選挙公報やごみカレンダーなども配ります。シルバーのチラシを配ることもあります。公共的な仕事だけでなく、民間のチラシ等も市報と一緒にでなければ配りますが、私は企業等に依頼されたチラシ等を配布した経験はありません。

### 配布方法や所要時間は……

青柳1丁目と3丁目に700部を配っていますが、家と家が比較的離れているので自転車で配ります。5日号で6時間、20日号で4時間くらいかかります。毎朝、散歩をしているのですが、市報がくると散歩の代わりに市報配りです。1日2時間くらいで2日か3日かかります。市との契約では4日以内に配ることになっているそうです。また、案外気が付かないのが、数種類の配布物をセットする時間です。妻と2人で2時間かかります。

### 市報配布のきっかけは……

78歳まで少年院で働いていたのですが、そこが閉鎖されたのでシルバーに行ったら紹介されました。

### 一番お得な配布物は……

ごみカレンダーです。ページ数が多いので配分金が高いのですが、セットする必要がないので助かります。

### 配布漏れ（配布忘れ）や配布拒否は……

今までシルバーから配布漏れの連絡をいただいたことはありません。また、市報を配布しないでほしいというお宅もありません。時々、ポストにチラシ禁止といった張り紙がありますが、そうしたチラシ

を配っている方は大変だろうな。市報配布は公の仕事なので「守られている」と感じます。

(編集部注)

市内全域では毎月、数軒の配布漏れの連絡があるそうです。また、市報等を配布しないで



元気に市報を配る山本さん

ほしいというお宅は10軒程度あるそうです。

### 市報を配布していてうれしかったこと……

腕章をついているので、住民の方も市報を配布しているとわかるのでしょう。「ご苦労様、大変ですね」と声を掛けられると嬉しいですし、多少は人の役に立っていると思うとプライドを満足させてくれます。胸を張ってできる仕事です。

### 気付けていることは……

住民やマンションの管理人さんがいれば、必ず声をかけるようにしています。お互いに気持ちいいですし、不審者に間違われることもありません。また、住民の方の迷惑になるかもしれないのに、早朝・夜間は配布しません。ドアポストですんなり入らない場合がありますが、何回もガタガタしていると特に女性の場合は不安になるかと思われますので、サッと入れるように心がけています。

### ご自身は市報を読みますか……

もちろん読みます。読むことで市のことに興味が湧いてきます。

### その他……

天気が気になります。4日間で配り終えなければならないのですが、雨の日には配れません。

### 最後に……

高齢者にとって社会と繋がりがあるかどうかは大きなテーマです。働く場がなくなった高齢者に、シルバーは本当にありがたい場所です。市報配布で身体を動かすとともに、天気や市の動向など社会のことに気を遣うのが私の健康の秘訣です。



4種類の配布物  
今回は少ないほうです

## ふるさとだより

福岡県朝倉市杷木

VOL.13

## 私を育んだ筑後川

谷保1班 河北孝紀

私は五歳から高校を卒業するまで福岡県朝倉市で過ごしました。

生まれは東京の武藏小山ですが、昭和二十年三月の東京大空襲で家を焼失したため、母は子供四人を連れて父の生まれ故郷である福岡に疎開したわけです。私は五歳でした。当時父は招集されて硫黄島におりましたが、日本に帰ることはありませんでした。

父は次男だったので、本家近くでの借家住まいとなりました。東京の焼け野原から一転、自然あふれる田舎での暮らしは新鮮でした。最初こそ“東京つ子、東京つ子”といじめられましたが、すぐに打ち解けて野山を駆け回る子供になりました。家のすぐそばには雄大な筑後川が流れしており、川遊びは日課となりました。雨後の増水した川でも平気で泳いでいたので、

私は泳ぎの名人になりました。今なら危険だと止められたでしょうが、当時は平気でした。川には鯉や鮎がたくさんいて、夏になるとお腹にタオルを巻き付けて川に入り、鮎が潜んでいる岩の下を狙って手づかみで捕るのです。捕った鮎はタオルの中にしまいます。塩焼きにした鮎はその日の晩御飯になりました。甘露煮は保存食になりますので少しばか計の足しになつたかもしれません。

筑後川は暴れ川ともいわれ、たびたび氾濫を起こしました。昭和二十九年九月に九州を縦断した大型台風の時は、我が家も甚大な被

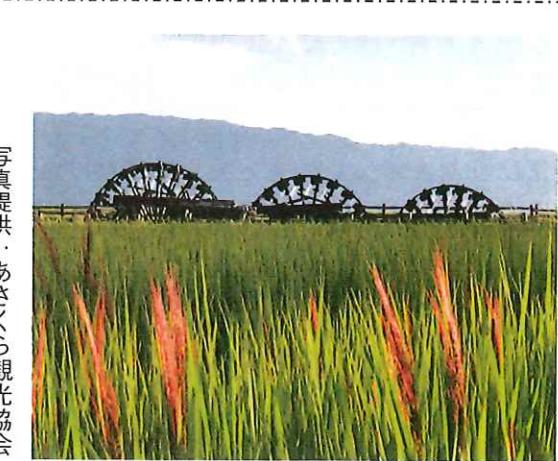


思い出の里山

筑後川は暴れ川ともいわれ、たびたび氾濫を起こしました。昭和二十九年九月に九州を縦断した大型台風の時は、我が家も甚大な被害を受けました。迫りくる濁流に追われ、着の身着のまま高台に逃げました。幸い倒壊は免れましたが、自然の脅威を目の当たりにした恐怖は今も鮮明に残っています。

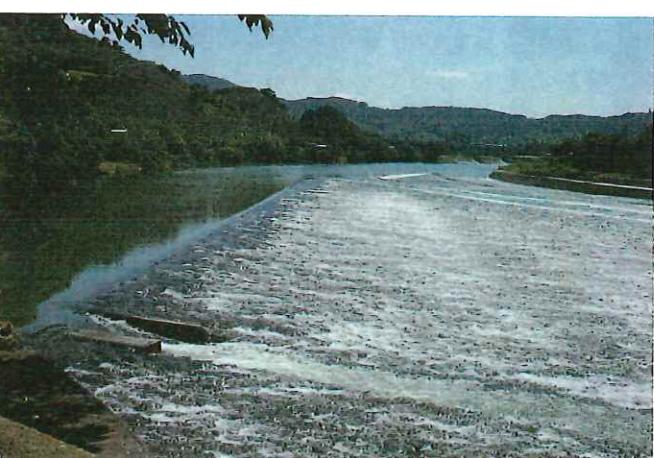
母は食べ盛りの子供四人を一人で育てたわけですから、その苦労は並大抵のことではなかつてしまふ。まだガスは無く、燃料のまき集めは私の仕事でした。毎日家の裏山に登つてはまきを拾い集めました。栗や柿も採りました。

秋の学校遠足の時には拾つた山栗を茹でたり焼いたりしておやつにしたものでした。アケビも美味しかつ



日本最古の実働する朝倉の三連水車

（取材・真野妙子）



筑後川

たですね。イナゴもたくさん採りました。食糧難の時代、イナゴの佃煮は貴重なたんぱく源でした。高校を卒業後上京して就職しました。その後母を東京に呼び寄せ一緒に暮らしましたが、その母も亡くなり、遺骨は朝倉にある父のお墓に埋葬しました。これで私の長男としての役目は終えたと思っています。

## 会員の声

### 古道歩きの楽しみ

西1班 栗原待子

みなさん、「コドラー」という言葉を聞いたことがありますか。英語で動詞のあとに -er をつけると「…する人」を表します。サッカーの「ドリブルー」やインター ネットの「ユーチューバー」がそうですね。では「コドラー」とは？これは造語で「古道を歩く人」という意味です。そう、私は「古道を歩く人」なんです。

古道とは、むかし使用されていましたが現在はあまり利用されておらず、当時のままの状態で残されています。古道のこと。旧鎌倉街道や熊野古道などがそうですね。ではまた「なんで古道を歩くの？」と聞かれそうです。

私は10年ほど前から古道歩きを始めました。そのころは週6日間忙しく働いていて、日曜日になにか出来ることがないかなと思っていました。そこで参加した「多摩

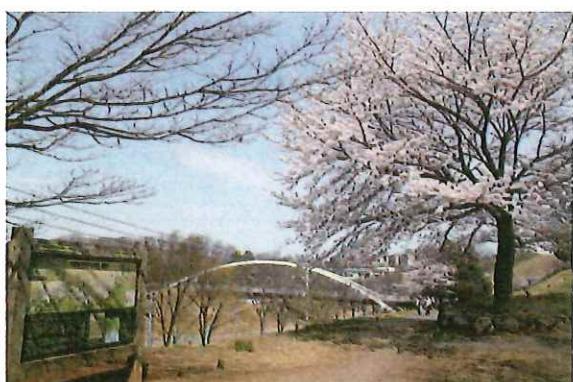
「会員の声」ではみなさんから投稿いただいたお仕事や地域班活動などの報告、旅行記、短歌、俳句、写真、絵画等の作品を掲載しています。



5世紀初頭に築かれた物見塚古墳①



よこやまの道:ここを防人たちが通って行った②



よこやまの道:丘の上広場③

写真提供:①南アルプス市教育委員会

らいふ俱楽部」のイベント、月一回、旧街道や古道を講師の先生の説明を聞きながら案内されて歩くものです。一回目に参加して、もうすっかりハマりましたね。古道には古くからの歴史があり、生活があり、四季の移ろいや季節ごとに咲く花々や植物群があります。「地域の小道に歴史が隠れている」——講師の話を聞いて昔の歴史に思いを馳せ、花々に目を休める。同行には発見があり、安らぎがありました。そして何より仕事に追われる毎日のなかで、職場や生活とは違った。そして何よりも古道へ向けていた。これまで何十もの古道を歩いてきました。

この私の古道への関心は私の育った環境に理由がありそうです。私は山梨県中巨摩郡塙原（現南アルプス市）で生まれ育ちました。この地には文

字通り塙（小高い丘）がたくさんあり、子ども心に「あれはなんだろう」と思っていました。それが大和時代の古墳であることを教えてくれたのは農作業中の父でした。いまはこれらが「物見塚古墳」「塙原上村古墳」などであり、近くの遺跡などから土偶や勾玉、菅玉などが発見されており、ここに連綿と人々の暮らしが営まってきたことが明らかになっています。ただ、まだ小さかつた私は何も分からず、昔の人々に対する憧れを育ませていました。こうしたことが原体験となつて、今の古道への関心にながついているのだと思います。さて、みなさんに私の大好きなお勧め古道を一つ紹介いたします。それは「多摩よこやまの道」です。東京都多摩市、多摩丘陵を東西に

歩く尾根沿いの道で、東端の多摩東公園から西端の長池公園まで全長10kmほどの道です。この尾根道は古代から東国と西国を結ぶ交通の要衝として活用され、また南北に鎌倉（古）道が交差し、その痕跡が各所に残されています。ここで歩くと、ある時には東国から九州に向かった防人の息遣いが、ある時には京都に向かう新選組の隊士たちの声が聞こえてきます。

九州に向かった防人の息遣いが、ある時には京都に向かう新選組の隊士たちの声が聞こえています。隊士たちの声が聞こえています。そして何より尾根道からの眺望の素晴らしさ。

みなさん、「コドラー」という言葉を聞いたことがありますか。英語で動詞のあとに -er をつけると「…する人」を表します。サッ

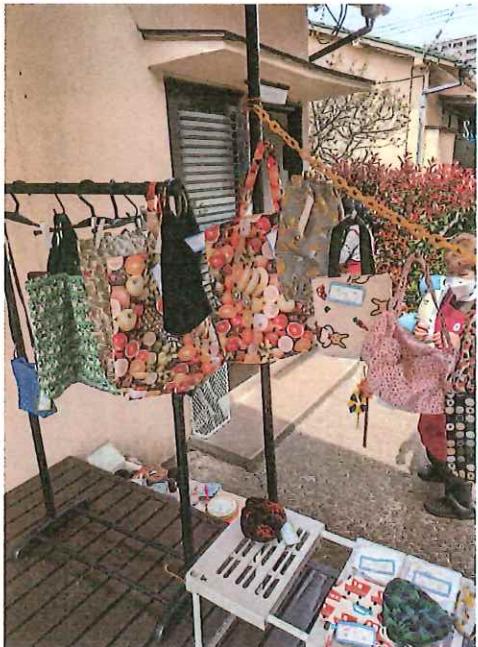
カーの「ドリブルー」やインター ネットの「ユーチューバー」がそうですね。では「コドラー」とは？これは造語で「古道を歩く人」という意味です。そう、私は「古道を歩く人」なんです。

私は10年ほど前から古道歩きを始めました。そのころは週6日間忙しく働いていて、日曜日になにか出来ることがないかなと思っていました。そこで参加した「多摩

「会員の声」ではみなさんから投稿いただいたお仕事や地域班活動などの報告、旅行記、短歌、俳句、写真、絵画等の作品を掲載しています。



## シルバーはうす 105 通信 VOL.20

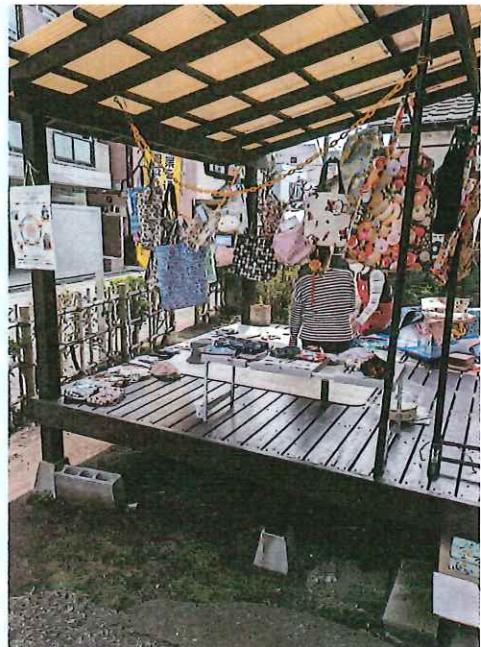


4月4日  
バザーを開催しました。

布布布の会員手作りのトートバッグ、エコバッグ、通園バッグ、ポーチ、小物類等販売し、シルバー会員、会員外の方達にご購入いただきました。

シルバーはうす 105 を知っていただけた良い機会になったと思います。

今後も機会があれば開催していきたいと思っています。



令和6年度の新規会員入会説明会は、毎月第3金曜日に開催いたします。

◇日時

8月16日(金) 14時から  
9月20日(金) 14時から  
10月18日(金) 10時から

◇会場

くにたち福祉会館  
3階 小会議室

◇当日必要なもの

・年会費 2千円

(10月より千円)

・印鑑  
(認め印)

・ゆうちょ銀行の通帳  
・本人が確認できる証明  
(健康保険証等)

○入会手続き後、承認決定をもつて、会員となります。

○インターネットでも入会の申し込みができます。

シルバー人材センターURL、QRコード（1頁に記載）から手続きをしてください。

※ご不明な点は、事務局へお問い合わせください。

**△577-0919**

配分金支払予定日  
令和6年  
10月9月  
15日  
13日  
15日  
日  
火(木)

新規会員を  
募集しています

会員の在籍状況（6月21日現在）（単位：名）

地域名	在籍数	地域名	在籍数
北1班	41	中1班	42
北2班	19	西1班	55
東1班	23	谷保1班	44
東2班	35	谷保2班	31
富士見台1班	41	泉1班	40
富士見台2班	30	青柳1班	23
富士見台3班	36		
富士見台4班	40	合計	500

広報委員：村上周二

編集後記  
年度の節目となる総会も終え、新年度を迎えることができました。会員皆様からの投稿には、戦後の苦難の時代を過ごされた中にも、疎開先に対する第二の故郷愛、家族愛が伝わってくる記事や、シルバーの仕事に対する真剣な取り組みの姿勢、また、コドラーさんの趣味の楽しみ方など多面的な記事があり、楽しみながら読むことができ、ありがとうございました。次号も、皆様からの新しい発見ができる投稿を期待しております。